

# 事業承継における「覚悟」とは

～譲られる側と譲る側の双方の経験から考える事業承継の本質～

「夢のある安くて美味しいお菓子を創造する」を経営理念に掲げ、ブラックサンダーを大ヒットさせた有楽製菓株式会社の2代目社長で現会長の河合氏も、初代社長である父との壮絶な確執や事業の方向性の違いを経験されました。

譲られる側としてどのように課題を乗り越えたのか、またなぜ65歳で3代目となるご子息様に社長を譲ったのかをご自身の経験からお話いただき、事業承継における「覚悟」とは何かを考えます。

講師 有楽製菓株式会社

代表取締役会長 河合 伴治 氏



有楽製菓株式会社は1955年に東京都で創業、1959年に株式会社を設立され、チョコレート製品の生産を開始されました。1979年には豊橋工場を竣工、2011年に豊橋「夢」工場を竣工され、今ではブラックサンダーは豊橋名物として浸透しています。

有楽製菓株式会社の2代目である河合氏は、1978年に有楽製菓に入社され、2007年に代表取締役に就任されました。昨年、2018年2月には、ご子息に社長を譲り、現在は同社の会長として、豊橋夢工場を拠点に、後継者や社員の育成、倫理法人会などでの講演活動等、多方面でご活躍されております。

- 日 時 令和2年3月28日(土)15:00～17:00(受付14:45～)  
※ 講演会後に懇親会を予定しております。(名駅周辺)
- 場 所 ウィンクあいち 1201号室  
名古屋市東区中村区名駅4丁目4-38
- 参加対象 経営者・後継者・先代経営者
- 参加費 無料
- 定 員 100名
- 主 催 千年経営研究会

お申し込み方法 千年経営研究会の会員へお渡しいただくか ホームページにて

貴社名

連絡先

住 所

ご参加者

懇親会

出席 ・ 欠席

